

◎成長モニタリング調査結果

6月20、21日に養殖ホタテガイ(赤川・床丹・三里)の成長モニタリング調査を行いました。

その結果、3年貝の成長は平年よりも低く、全重量で平年値 161.8g に対して 150.3g でした。また、それに伴い貝柱重量が低く、歩留まりも低い値でした。

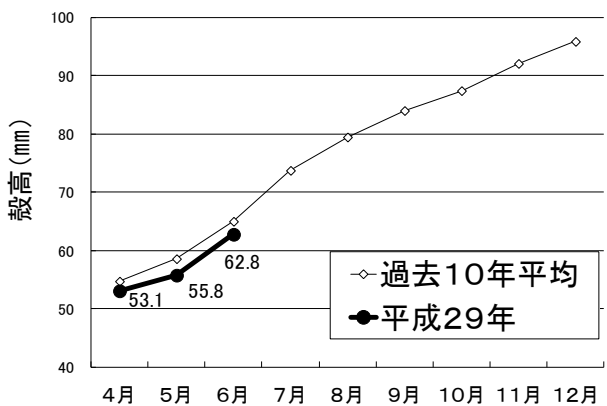
グリコーゲン量は4月は平年並みでしたが、5月に低下し、現在は善より増加したものの、平年よりも低い4.9%でした。

2年貝は殻高で過去5年平均(65.0)よりもやや低い62.8mm、重量で過去5年平均(34.8)よりもやや低い32.0g でした。

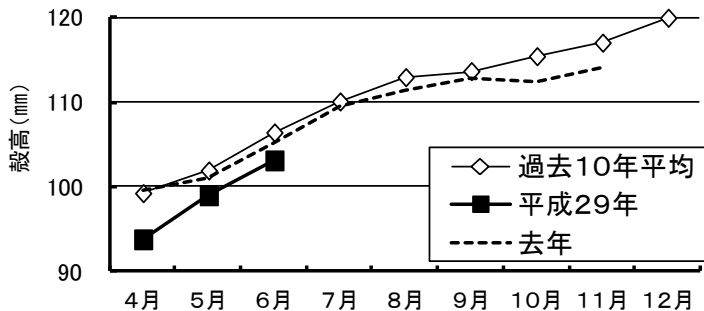
養殖3年貝のモニタリング調査結果

	6月(今回)	10年平均
殻高(mm)	103.0	106.3
重量(g)	150.3	161.8
貝柱(g)	20.2	23.3
歩留まり(%)	13.4	14.4
グリコーゲン(%)	4.9	6.1

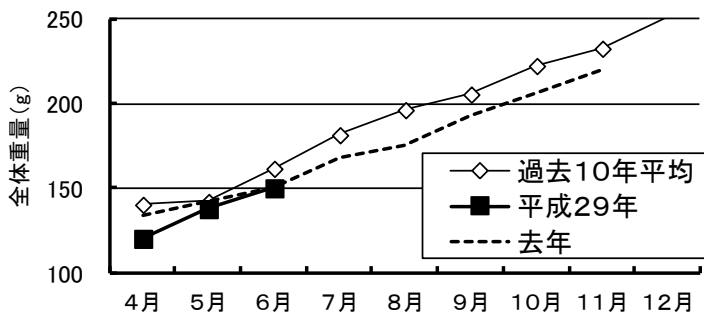
2年貝の成長状況(殻高)



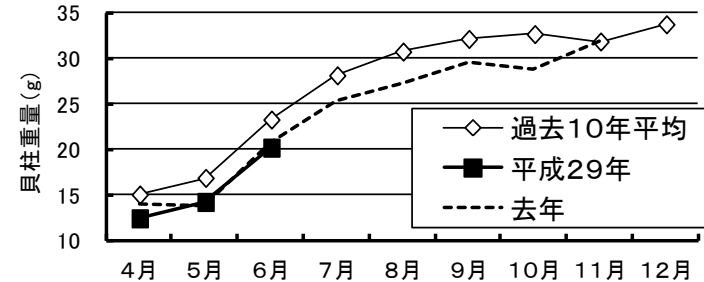
3年貝の殻高変化



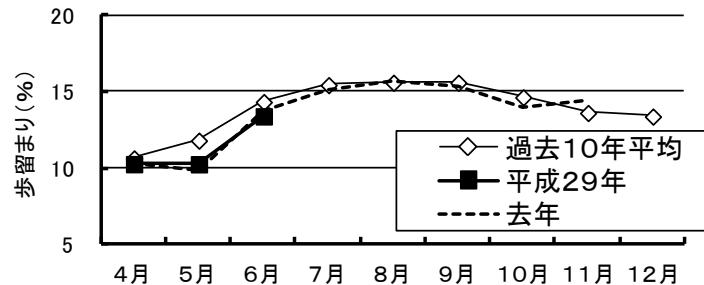
3年貝の全重量変化



3年貝の貝柱重量変化



3年貝の歩留まり変化



3年貝のグリコーゲン量変化

